

事業報告

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

【事業概要】

【財団設立経緯等】

株式会社ニトリホールディングスは、「住まいの豊かさを世界の人々に提供する」というロマン(志)のもと、商品の提供など事業活動の多くをアジア諸国に支えられてきました。「お世話になったアジア諸国に恩返しをしたい」という思い、「アジア諸国の若者たちの勉強上の夢が叶うことを願い」から、2005年3月、本財団代表理事似鳥昭雄(株式会社ニトリホールディングス代表取締役会長)の私財寄附により、似鳥国際奨学財団が設立されました。

アジア諸国からの留学生のうち、志操堅実、学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な者に対して「奨学援助」を無償で行い、もって、諸国の友好親善と人材の育成を目的としておりました。その後内閣府へ公益財団への移行申請を行い、2009年10月1日には、公益財団法人となりました。移行後は、対象範囲をアジア諸国から世界各国へ広げ、現在は日本国内事業として、アジアのみならず世界各国からの来日留学生、日本人大学生、高校生、中学生に奨学援助を行っています。

そして、海外では、台湾・ベトナム・中国に続き、2021年度から新たにタイ・マレーシアでの海外現地奨学金事業も開始し、今後ともさらに充実した活動を行い、微力ながら世界各国の人材育成に力を尽くしていきたいと存じます。

以下、公益財団法人としての17年目の当年度事業の実施状況をご報告申し上げます。

I.事業の状況

【2021年度採用実績】

区分		支給額	学校数	採用人数
国内	外国人留学生	5~8万円/月	-	98名
	日本人大学生	5~8万円/月	-	96名
	みらいIT人財奨学生	8万円/月	-	10名
	高校生	4万円/月	-	128名
	中学生	3万円/月	-	122名
	国内計	-	-	454名
海外	台湾	10万台湾ドル/年	13校	75名
	ベトナム	1,300万ドン/年	17校	200名
	中国	0.5~1万元/年	10校	190名
	タイ	10万バーツ/年	5校	30名
	マレーシア	9,500リンギット/年	1校	10名
	海外計	-	46校	505名
合計				959名

奨学金(公1)支給総額 289,971,781円

住宅補助費(公2)支給総額 16,290,000円

1.日本国内採用

①奨学金事業(公1)

2021年度日本国内奨学金支給額 211,768,088円

【外国人留学生部門】

2021年度外国人留学生採用人数 計98名

奨学生の内訳は以下の通りになります。

出身 14か国・地域

区分	国・地域	人数	構成比
アジア ・ オセアニア	中国	66名	67.3%
	ベトナム	10名	10.2%
	韓国	6名	6.1%
	台湾	4名	4.1%
	マレーシア	2名	2.0%
	モンゴル	2名	2.0%
	インド	1名	1.0%
ヨーロッパ	バングラデシュ	1名	1.0%
	スロベニア	1名	1.0%
中南米	ロシア	1名	1.0%
	エクアドル	1名	1.0%
アフリカ ・ 中東	エジプト	1名	1.0%
	セネガル	1名	1.0%
	トルコ	1名	1.0%
合計		98名	100.0%

学校区分

学校区分	人数	構成比
国立	38名	38.8%
公立	3名	3.1%
私立	57名	58.2%
合計	98名	100.0%

学年

学年	人数	構成比
学部1年	11名	11.2%
学部2年	14名	14.3%
学部3年	14名	14.3%
学部4年	15名	15.3%
修士1年	16名	16.3%
修士2年	28名	28.6%
合計	98名	100.0%

【日本人大学生部門】

2021年度日本人大学生採用人数 計96名
奨学生の内訳は以下の通りになります。

出身 3か国・地域

国籍	人数	構成比
日本	92名	95.8%
中国	3名	3.1%
韓国	1名	1.0%
合計	96名	100.0%

学校区分

学校区分	人数	構成比
国立	46名	47.9%
公立	4名	4.2%
私立	46名	47.9%
合計	96名	100.0%

学年

学年	人数	構成比
学部1年	20名	20.8%
学部2年	16名	16.7%
学部3年	10名	10.4%
学部4年	35名	36.5%
学部5年	2名	2.1%
修士1年	9名	9.4%
修士2年	4名	4.2%
合計	96名	100.0%

【みらいIT人財奨学生部門】

政府が掲げる目指すべき未来社会の姿「超スマート社会－Society5.0－」の実現に向けて、IT人財の確保が急務となっています。文部科学省の「数理データサイエンスに係る教育強化」事業の取り組みを推進し、日本そして世界の未来を担うIT人財を育成するため、2020年度「みらいIT人財奨学金」を創設しました。文部科学省の数理およびデータサイエンスに関わる教育強化事業の拠点校である北海道大学と提携し学生を支援しています。なお、2022年度は日本人大学生枠でも「IT人財」を採用し、更なるIT人財の育成を支援していきます。

2021年度みらいIT人財奨学生採用人数 計10名
奨学生の内訳は以下の通りになります。

出身 1か国・地域

国籍	人数	構成比
日本	10名	100.0%
合計	10名	100.0%

学年

学年	人数	構成比
修士2年	5名	50.0%
博士1年	5名	50.0%
合計	10名	100.0%

【高校生部門】

2021年度高校生採用人数 計128名
奨学生の内訳は以下の通りになります。

出身 2か国・地域

国・地位	人数	構成比
日本	127名	99.2%
中国	1名	0.8%
合計	128名	100.0%

学校区分

学校区分	人数	構成比
国立	6名	4.7%
公立	84名	65.6%
私立	38名	29.7%
合計	128名	100.0%

学年

学年	人数	構成比
1年生	43名	33.6%
2年生	35名	27.3%
3年生	50名	39.1%
計	128名	100.0%

【中学生部門】

2021年度中学生採用人数 計122名
奨学生の内訳は以下の通りになります。

出身 2か国・地域

国・地位	人数	構成比
日本	120名	98.4%
中国	2名	1.6%
合計	122名	100.0%

学校区分

学校区分	人数	構成比
国立	5名	4.1%
公立	78名	63.9%
私立	39名	32.0%
合計	122名	100.0%

学年

学年	人数	構成比
1年生	29名	23.8%
2年生	39名	32.0%
3年生	54名	44.3%
合計	122名	100.0%

②住宅補助費の支給(公2)

本期間、上記奨学生のうち、日本人大学生およびみらいIT人財奨学生合わせて54名に、住宅補助費3万円を支給いたしました。

2021年度住宅補助費支給額 16,290,000円

2.海外現地奨学生採用

台湾・ベトナム・中国に続き、今年度から新たにタイ・マレーシアの現地大学と提携し、奨学生の支援を開始しました。

2021年度海外奨学金支給人数 計505名

(海外奨学金合計 78,203,693円)

内訳は以下の通りになります。

区分	NO.	学校名	支給年額/人(現地)	支援人数	合計(現地)
台湾	1	台湾大学	100,000台湾ドル	10名	1,000,000台湾ドル
	2	淡江大学	100,000台湾ドル	6名	600,000台湾ドル
	3	東海大学	100,000台湾ドル	5名	500,000台湾ドル
	4	中山大學	100,000台湾ドル	6名	600,000台湾ドル
	5	中興大学	100,000台湾ドル	6名	600,000台湾ドル
	6	中正大学	100,000台湾ドル	6名	600,000台湾ドル
	7	東呉大学	100,000台湾ドル	5名	500,000台湾ドル
	8	台中科技大学	100,000台湾ドル	6名	600,000台湾ドル
	9	成功大学	100,000台湾ドル	4名	400,000台湾ドル
	10	台湾師範大学	100,000台湾ドル	5名	500,000台湾ドル
	11	高雄科技大学	100,000台湾ドル	6名	600,000台湾ドル
	12	嘉義大学	100,000台湾ドル	5名	500,000台湾ドル
	13	東華大学	100,000台湾ドル	5名	500,000台湾ドル
		小計	-	75名	7,500,000台湾ドル
ベトナム	1	ハノイ工科大学	13,000,000ドン	20名	260,000,000ドン
	2	ハノイ工業大学	13,000,000ドン	20名	260,000,000ドン
	3	国民経済大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	4	ハノイ大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	5	ハノイ貿易大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	6	ハノイ交通運輸大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	7	ハノイ国家大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	8	ハノイ商科大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	9	ホーチミン工科大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	10	アカデミーオブファイナンス	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	11	外国語大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	12	交通技術大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	13	農業大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	14	ハノイ電力大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	15	バリアンタウ大学	13,000,000ドン	20名	260,000,000ドン
	16	ホーチミン市技術教育大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	17	ホーチミン市工業大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
		小計	-	200名	2,600,000,000ドン
中国	1	北京大学	5,000元	10名	100,000元
	2	南開大学	5,000元	20名	100,000元
	3	天津大学	5,000元	20名	100,000元
	4	四川大学	5,000元	20名	100,000元
	5	武漢大学	5,000元	20名	100,000元
	6	南京大学	5,000元	20名	100,000元
	7	浙江大学	5,000元	20名	100,000元
	8	同濟大学	5,000元	20名	100,000元
	9	上海大学	5,000元	20名	100,000元
	10	西南大学	5,000元	20名	100,000元
		小計	-	190名	1,000,000元
タイ	1	カセサート大学	100,000バーツ	6名	600,000バーツ
	2	タマサート大学	100,000バーツ	6名	600,000バーツ
	3	シーナカリンウィロート大学	100,000バーツ	6名	600,000バーツ
	4	ブラバー大学	100,000バーツ	6名	600,000バーツ
	5	ラムカムヘン大学	100,000バーツ	6名	600,000バーツ
		小計	-	30名	3,000,000バーツ
マレーシア	1	マラ工科大学	9,500リンギット	10名	95,000リンギット
		小計	-	10名	95,000リンギット
		合計	-	505名	-

※上記の大学以外に、中国12校・マレーシア3校と提携を交渉していましたが、現地の社会情勢に伴い

本期間中には締結できなかったため、引き続き2022年度にて締結交渉を実施予定。

II. 交流事業

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、参加者は事前のPCR検査を実施し感染対策を行った上で、本期間に奨学生の交流事業を開催いたしました。

奨学生は、地域を越えて様々な奨学生と交流を深めることができました。奨学生やOBOGが、研究内容の紹介や夢、努力していることを発表し、奨学生は熱心に耳を傾け、多くの奨学生にとって良い刺激になりました。

また、同年代だけではなく財団役員やご来賓の方々からも直接アドバイスをいただくことができました。

1.【留学生・大学生対象】

①2021年上期入団式（対面・オンライン同時開催）

開催日時:2021年4月24日(土)
開催場所:株式会社ニトリ 東京本部
参加人数:140名



集合写真



奨学生スピーチ(オンライン発表)



入団証書授与

②研究発表会（オンライン開催）

開催日時:2021年6月26日(土) / 2021年11月27日(土)
参加人数:16名 / 34名

③2021年下期入団式（対面開催）

開催日時:2021年10月17日(日)
開催場所:セルリアンタワー東急ホテル
参加人数:235名



集合写真



奨学生スピーチ

2.【高校生・中学生対象(保護者同伴)】

①2021年度奨学金授与式 東日本・高校生（対面開催）

開催日時:2021年10月31日(日)
開催場所:株式会社ニトリ 東京本部
参加人数:80名



集合写真



決意表明



奨学生ステージ(サクソ)

②2021年度奨学金授与式 東日本・中学生（対面開催）

開催日時:2021年11月13日(土)
開催場所:株式会社ニトリ 東京本部
参加人数:115名



集合写真



代表理事講話



奨学生ステージ(ピアノ)

③2021年度奨学金授与式 西日本（対面開催）

開催日時:2021年12月19日(日)
開催場所:株式会社ニトリ 大阪本部
参加人数:215名



集合写真



入団証書授与



奨学生スピーチ



乾杯挨拶



奨学生ステージ(けん玉)

Ⅲ.その他

募集の告知及び、活動内容の紹介を目的とし、本期間中以下を実施いたしました。

①募集ポスター発行（上期・下期 2回）

2022年度の奨学生募集開始に伴い、ポスターを発行し、全国の大学・高等学校・中学校に向けて発送いたしました。

②2021年度パンフレット発刊

海外現地奨学金の拡充を目的とし、日本語版以外に英語・簡体字・繁体字の3言語を新たに発刊いたしました。



①ポスター



②パンフレット

IV. 処務の概要

1. 役員に関する事項

(1) 役員名簿

2022年3月31日時点の本財団役員は以下の通りになります。

役職	氏名	職名
代表理事	似鳥 昭雄	株式会社ニトリホールディングス 代表取締役会長 兼 CEO
業務執行理事	似鳥 靖季	公益財団法人 似鳥文化財団 副理事長
理事	杉田 亮毅	株式会社日本経済新聞社 参与
	播野 裕史	株式会社サービバレッジ 代表取締役会長
	鈴木 茂晴	大和証券グループ本社 名誉顧問
	山崎 良子	学校法人駿河台学園 理事長 学園長
	野本 弘文	東急株式会社 代表取締役会長
監事	中村 元彦	中村公認会計士 事務所 所長
評議員	長瀬 透	前 政策研究大学院大学 客員教授
	谷口 良一	株式会社パワースポット 代表取締役
	白井 俊之	株式会社ニトリホールディングス 代表取締役社長 兼 COO

2. 会議に関する事項

(1) 理事会

2021年 5月24日	第1回理事会	書面決議
2021年 6月 8日	第2回理事会	東京
	第3回理事会	東京
2022年 2月28日	第4回理事会	書面決議
2022年 3月15日	第5回理事会	東京

(2) 評議員会

2021年 6月 8日	第1回評議員会	東京
2022年 3月14日	第2回評議員会	書面決議

(3) 奨学生選考委員会

2021年 8月31日	2021年度下期選考委員会 外国人留学生・日本人大学生 高校生、中学生同時開催	東京
2022年 2月 8日	2022年度上期選考委員会 外国人留学生・日本人大学生 高校生、中学生 みらいIT人材奨学生 同時開催	東京

事業報告の附属明細書

*2021年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規程する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成を省略する。